

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程ペットビジネス学科動物衛生看護コース)																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所			教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	実務経験のある教員等による授業科目	
○			動物形態機能学	動物の生命維持の仕組みと解剖学及び生理学の基礎を知り、動物体の構造と機能について学習する	1通	136		○			○			○	栗田	
○			動物繁殖学	犬や猫の生殖器の構造と機能、性行動及び発情・交尾・妊娠・分娩の過程を学ぶ。ペットの適正な繁殖についても学習する	1通	34		○			○			○	北川	
○			動物病理学	動物看護に必要な発病のメカニズムと病理学的特徴を理解し、病気の発生から回復までを学習する	1通	34		○			○	○		○	水野 石垣	
○			動物薬理学	獣医師が処方する薬剤についてその薬理作用や取り扱い、保存方法を習得し、服薬指導について学習する	1通	68		○			○			○	栗田	
○			動物感染症学	動物に感染する微生物や寄生虫の特徴や生活環、感染経路、症状について学習する	1通	102		○			○			○	水野	
○			動物看護学	小動物獣医療における動物看護師の職域を確立するため多岐にわたる獣医師の業務を理解し、動物看護技術を学習する	1通	68		○			○			○	遊座	
○			動物医療関連法規	動物看護師が行う獣医療関連業務とそれを取り巻く法律の仕組みを理解し、法令遵守の精神と動物関連の法令を学習する	2通	34		○			○			○	水野	
○			公衆衛生学	公衆衛生の基本的な考え方を理解し、人獣共通感染症、食品衛生、環境衛生などについて学習する	1通	68		○			○			○	水野	
○			人間動物関係学	人間と動物の関係の歴史を理解し、人間と動物の関係性と動物介在療法などの活動を学習する	1通	34		○			○			○	菅谷	
○			動物福祉倫理	動物愛護や動物福祉の発展を学び、動物関連法規や人との関わりから動物福祉への精神を学習する	1通	34		○			○			○	遊座	
○			動物行動学	犬や猫の発生源、種類による特徴を知り、基本的行動様式から適正飼育とハンドリング、しつけを中心に学習する	1通	34		○			○			○	栗田	
○			伴侶動物学	ペットとしての動物の特性、飼養方法を学習する	1通	68		○			○			○	八尾	
○			産業動物学	健全な動物に必要な日常ケアと適正飼育方法を理解し、適正飼育指導、説明方法を学習する	1通	51		○			○			○	遊座	
○			実験動物学	実験動物が果たす役割と現状について学習をする。	1通	17		○			○			○	八尾	
○			野生動物学	動物が生息する環境や生態を学習する	1通	34		○			○			○	小寺 油井	
○			総合実習	動物飼育や接客、施設保全など動物の飼育や職業訓練に必要な技術を幅広く習得する	1 2通	459				○	○	○	○	○	水野 栗田 菅谷	○
○			動物内科看護学	内科診療で必要とされる動物看護師としての知識と役割について学習する。	2通	34		○		○				○	遊座	

○		動物外科看護学	外科診療・手術において必要とされる動物看護師としての知識と役割について学習する。	2通	68	○	○			○	○	遊座	
○		動物臨床看護学総論	動物看護師の役割、目的などを明確に理解し、臨床現場に於いての動物看護師の役割について学習する	2通	34	○		○		○	○	遊座	
○		動物臨床看護学各論	動物看護師の役割、目的などを明確に理解し、臨床現場に於いての動物看護師の役割について学習する	2通	136	○		○		○	○	水野	
○		動物臨床栄養学	動物の健康維持に必要な栄養素を学び、飼い主に対する栄養相談及び指導を行う際の基礎知識を学習する	1通	68	○		○		○	○	遊座	
○		動物臨床検査学	動物病院での動物看護師の役割を理解し、基本的な検査の知識と技術を身につけ、病院での臨床的応用可能な学習をする	1通	68	○		○		○	○	水野 栗田	
○		動物医療コミュニケーション	ホスピタリティ精神を理解し、身だしなみ、言葉遣い、立ち居振る舞いを身につけコミュニケーション能力を習得する	2通	34	○		○	○		○	遊座	
○		動物形態機能学実習	講義で習得した知識の実践とし、動物の生命維持の仕組みと解剖学及び生理学の基礎を実習にて学習する	2通	51			○	○		○	水野 菅谷	○
○		動物内科看護学実習	動物看護師の役割である内科診療での補助看護技術を習得する	2通	102			○	○		○	水野 栗田 菅谷 大西	○
○		動物臨床検査学実習	講義で習得した知識の実践とし、診療現場で必要な検体検査及び生体検査に関する基本的手技を習得する	2通	102			○	○		○	水野 栗田 菅谷	○
○		動物外科看護実習	動物看護師の役割である外科手術での補助看護技術を習得する	2通	102			○	○		○	水野 大西 片野	○
○		動物臨床看護学実習	臨床現場に於いての動物看護師の役割について、実践の場で習得をする。	2通	51			○	○		○	水野 栗田 千ヶ崎	○
○		動物看護総合実習	動物病院内で想定される内科、外科その他の診療や検査の手順と準備、補助などを総合的に実習にて学習する	2通	187			○	○		○	水野 栗田	○
合計				29科目	2,312単位時間( 単位)								
実務経験のある教員による授業科目				29科目	1,853単位時間								